



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.1 (142)

2016.1.29

新年おめでとうございます。医学統計研究会も特定非営利活動法人として発足して12年目に入ります。「干支」を辿れば、ちょうど12支を巡ることになります。本年は「丙申」の年で、申は「伸」と同義とされています。字句のとおり「成熟」した成果を得ることができますように皆様と一緒に前進したいと思えます。本年もよろしく願い申し上げます。・・・・・・・・・・・・・・・・後藤昌司

1 本研究会を始め諸所でご活躍の理事・幹事の方々に新年のご祝詞をいただきました。賀状に代えて以下にご紹介いたします。

・申年の本年ですが、3猿の入った年賀状をたくさんいただきました。Wikipediaによれば、3匹の猿というモチーフ自体は古代エジプトやアンコールワットに見られ、シルクロードを経由して日本に伝わったということのようです。また、「論語」に「非礼勿視、非礼勿聽、非礼勿言、非礼勿動」（礼にあらざれば視るなかれ、礼にあらざれば聴くなかれ、礼にあらざれば言うなかれ、礼にあらざれば行ななかれ）という一節があり、こうした「不見・不聞・不言」の教えが8世紀ごろ、天台宗系の留学僧を経由して日本に伝わったという説もあります。4猿は、最後の「非礼勿動」を入れたものではないでしょうか。本年も、「非礼」とならないように、「見聞覚知」（仏教用語で六識〔眼識・耳識・鼻識・舌識・身識・意識〕を表す）をさらに広め、礼を尽したNewsletterを発行してゆく所存です。本年もよろしくお願ひします。・・・・・・・・・・・・・・・・松原義弘

・今年の大きなイベントの一つとして、日本計算機統計学会 第30回シンポジウムがあります。本シンポジウムの実行委員長を任されました。遊学一如の精神で、皆さんが参加して良かったと思ひに残るシンポジウムにしたいと考えています。日程と場所は以下の通りです：

日時：2016年11月24日（木）、25日（金）

会場：静岡県沼津市大手町1-1-4 プラザ ウェルデ（沼津駅から徒歩3分）

特別講演（予定）として、沼津ご出身である山本昌邦さん（サッカー解説者／2004年アテネ五輪サッカー日本代表監督／元Jリーグジュビロ磐田監督）と、スーパーコンピュータ「京」を利用した最先端のデータ同化研究をされている三好建正先生（理化学研究所 計算科学研究機構 研究部門 データ同化研究チーム）を予定しています。また、医学統計研究会とも連携して、医学統計関連のセッションを組む予定です。皆様のご協力とご支援のほど、何卒よろしくお願ひいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・河合統介

・新年あけまして、おめでとうございます。今年の新年の抱負は「凡事徹底」に決めました。意味は「な

んでもないような当たり前のことを徹底的に行うこと、または、当たり前のことを極めて他人の追随を許さないこと」です。医学統計研究会も今年で12年目となり、これまで実施してきた事業を当たり前のように継続したいという思いがあります。一つは、DMセミナーです。これまで前田博さんに御尽力いただき、11年間にわたり継続してきました。受講者から要望のある限り、今後も継続していきたいと思います。もう一つは、訳書の完成です。現在、編集・校正中の訳書は2冊あります。まずは、『医学統計実践入門 (Selvin, S. (1994). Practical Biostatistical Methods. Duxbury)』を完成させて、早く皆様のお手元に届けたいと思います。最後にフォーラムの継続です。製薬企業の大部分が都心に集中していることもあり、関東に在住の本研究会の会員数が関西よりも多くなっています。フォーラムは、本研究会の事務所に近い大阪での開催が主体となります。今回のスプリング・フォーラムは、東京での2回目の開催となります。できるだけ多くの方々に参加していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。藤澤正樹

・今年成し遂げるべき目標は複数ありますが、最大の目標は昨年以上に新規の統計的方法に関する研究成果の論文を構成することです。昨年一年間は、医学統計研究会の皆様との共同研究などで何本かの論文を投稿するに至りましたが、投稿先を高望みしすぎたこともあり、リジェクトと再投稿を繰り返すことになりました。本年はこれらの投稿中のテーマにけりをつけ、さらに新規の研究成果の投稿を最低でも複数本を実行したいと考えております。医学統計研究会の皆様で研究したいにもかかわらず、なかなか実施できていないようなテーマをおもちの方には、是非、定例研究会(東京)にご参加いただき、そこでの議論や共同研究などを通じて医学統計研究会としての作品作りをご一緒できますと幸いです。本年も何卒よろしくお願いいたします。丸尾和司

・明けましておめでとうございます。今回の年末年始は、初めて妻と私の実家で過ごしたこともあり、例年と違った、新鮮な気持ちで新年を迎えることができました。新年の抱負として、今年は通常通り会社の業務に勤しみながらも、(後藤昌司先生のお言葉をお借りしまして)「作品作り」にも積極的に取り組んでいきたいと思っております。弊社の米国の統計家(山邊太陽さんのような Global Statistician)にお会いする機会が年に数回ありますが、その方々の多くは日々のプロジェクト業務で忙しいにも関わらず、学会発表、論文作成や専門書の執筆といった研究活動も並行して進められており、その実績が名刺代わりの役割を果たしているようにも感じます。このような話を伺う度に自分の未熟さを痛感し、自身も作品作りに励まなければと考えるようになりました。今年の11月には、河合統介さんが大会委員長を務められている日本計算機統計学会 第30回シンポジウムが沼津で開催されますが、このような学会やシンポジウムも積極的に活用しながら、研究活動を継続し、統計家としての素養を磨いて参るつもりです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。五十川直樹

2 冬季セミナー2016が以下の次第で開催されました [敬称略].

日時：2016年1月23(土). 9時30分~17時30分

会場：鹿児島県民交流センター

プログラム：

開会挨拶：後藤昌司

演者・演題：

座長：勘場 貢

●明石弥樹(株新日本科学PPD)：臨床試験におけるデータの統一化とバリデーション方法について

- 吹谷芳博（㈱エスアールディ）：臨床試験における解析用データについて
- 金子就二（㈱新日本科学PPD）：大動物における群飼育のもたらす影響
- 尾崎寿昭（日本製薬㈱）：形状不変モデルの適用とその評価

座長：松原義弘

[特別講演]

- 杉本知之（弘前大学）：北から南へ：これまでのこと・これからのこと

座長：藤澤正樹

- 中村将俊（大日本住友製薬㈱）：Trees GARROTE
- 米山昭成（㈱新日本科学PPD）：曲線分解の実践的応用
- 下川敏雄（和歌山医科大学）：競合リスクを伴う生存時間データに対する樹木構造接近法
- 松原義弘（特定非営利活動法人医学統計研究会）：

あるデータ解析から-要介護認定者にならないために

座長：越智義道

- 河合統介（ファイザー㈱）：Coefficients of determination in logistic regression models
- 池田公俊（ノバルティスファーマ㈱）：負の二項モデルにおける症例数設計
- 坂本 亘（岡山大学）：潜在Gauss型モデルによる環境データの解析

閉会挨拶：藤崎恒晏





—冬季セミナー2016 でのひとこま—





－課題検討会でのひとこま－

本年，最初の会合であり，講演者を中心に大変に気合の入った熱のこもる質疑応答がありました[参加者 25 名]．なお，課題検討会は「八州」で開かれ，21 名の方々が参加されました．夜半から「鹿児島」にも雪が降るといった珍しい日となりましたが，昼夜を通して楽しい印象に残るセミナーとなりました．

③定例研究会[東京]2016-1-29が以下の次第で開催されます [敬称略]．

日時：2016年1月29日（金）．13時30分～17時．

会場：生涯学習センターばるーん204学習室．

プログラム：

五十川直樹. 2値応答の複数の臨床試験結果を利用するMeta-Analytic PriorおよびJoint Power Priorの性能評価.

丸尾和司. 経時データにおけるベキ変換に基づく中央値の差の推測について.

藤澤正樹. 観察研究の要点と統計的留意点

松原義弘. あるデータの解析から: 要介護認定者にならないために.

後藤昌司. 計画と遂行の過程2016

なお, 課題検討会は「福市」で開催される予定です.

4 特定主題シンポジウム2016「臨床評価におけるバイオマーカの活用」が以下の次第で開催されます [敬称略].

日時: 2016年1月30日(土). 10時~17時.

会場: アステラス製薬(株): 日本橋本社別館8階ホール

プログラムは前号でもご案内しましたが, その開催の詳細は次号でお知らせいたします.

5 今後の予定をお知らせいたします.

(1) 大分統計談話会・第53回大会が以下の次第で開催されます.

日時: 2016年2月9-10日

会場: 富士通大分システムラボラトリ

プログラムなどの詳細は既にホームページに案内がでています.

(2) 春季セミナー2016弘前が以下の次第で開催されます.

日時: 2016年3月4日(金) 10時~17時

会場: 弘前大学

世話人: 杉本知之・丸尾和司・五十川直樹

プログラムは近日中に配信いたします.

(3) 平成27年度第2回通常総会を以下の次第で開催いたします.

日時: 2016年3月19日(土) 16時~17時

会場: 日本製薬(株) 大阪支社

(4) 定例会[大阪]2016-3-19を以下の次第で開催いたします.

日時: 2016年3月19日(土) 13時~16時

会場: 日本製薬(株) 大阪支社

なお, プログラムなどについては次号にてご連絡いたします.

(5) スプリング・フォーラム2016が以下の次第で開催されます.

日時: 2016年4月2日(土) (1部)12時30分~17時 (2部)18時~20時

会場: 荒川河畔(東京)

世話人: 山口祐介・五十川直樹・丸尾和司

詳細は次号にご連絡いたします.

Newsletter 編集:

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲・吉川隆範
連絡先: 医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax: 06-6835-8790 / e-mail: bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニュースレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます.